

# 『大工まで』と『大工から』のキャリアパス

## 大工になるには？

| 建築系学科のある<br>高校                            | 木造建築系コースのある<br>専門学校                         | 建築系学科のある<br>大学                       | 木造建築系コースのある<br>公共職業能力開発校                           | 工務店での修業と<br>認定職業訓練校   |
|---|---|--------------------------------------|--|---|
| 大工技術を実習する学校もあります。大工技術を競う競技会に参加する部活動もあります。 | 大工技術の実習や木造住宅の設計等について学びます。現場監督や設計の道に進む人もいます。 | 建築について幅広く学びます。木造住宅・建築物を専門にする研究者もいます。 | 木造建築系コースを設置する公共職業能力開発施設では1年～2年間で大工技術と木造建築について学びます。 | 信頼できる大工・工務店に就職します。見習いから修業する道があり、また、全国に見習い大工に教える認定職業訓練校があり、ここで学ぶこともできます。 |

近年は、建築系学科のある高校だけでなく、農業系学科や普通科の高校からも、大工職として就職する生徒が増えています。

## 大工の数が足りなくなる！



大工は人々の生活に欠かせない職業だけど、特に人手不足と高齢化が進んでいる職業です。私たち大工は、家を建てたり、直したりする、一緒に働く仲間を集めています！



## 大工は家づくりのプロフェッショナル

大工技能者として、技術・技能を磨くことで、見習い大工から中堅大工、熟練大工とステップアップしていきます。さらに技術・技能に磨きをかけて、棟梁となり、家づくりの最先端で働きながら、若い大工技能者の育成・指導にあたります。また、建築士や施工管理技士等の資格を取得し、工務店経営や現場監督、設計など、大工技能者としての経験を活かし、様々な立場で家づくりに関わるキャリアパスがあります。

### 見習い大工 修業中の大工



経験年数  
0年～  
(18歳)

## 大工が活躍する現場は、家のほかにもたくさんあります。



## インタビュー 夢とやりがいのつまった木の家づくり



砂田歩さん  
住まいの増改築やまね  
社員大工  
大工歴5年

### 頭も体も使う家づくり

大工は力仕事と思われることが多いですが、家の階段など複雑な形をつくる時は、頭で完成をイメージして計算します。難しいけれど、考えながら一つずつものをつくる過程は楽しいです。私は、体を動かすことも好きなので、大工の仕事に向いていると感じます。

### 地域の家と暮らしを支える仕事

現在、大工になって5年です。新築の現場では黙々と仕事ができるくらいの力が身に付きました。

家は完成して終わりではなく、人が使うと古くなっていくものなので、お客さんからは色々な相談を受けます。壊れた屋根を修理したり、歩きやすいように手すりを付けたり、お客さんが暮らしやすいよう手直すことも大工の仕事です。

将来は、腕を磨き、人から信頼される一人前の大工になりたいです。そして、今後も地域の家を守り、人の役に立てる仕事がしたいです。

## 大工という仕事に就いて



松村敏彦さん  
永見工務店  
社員大工  
大工歴24年

### 大工の現場はおもしろい

中学2年生の頃、実家の建替えがあり、少しずつ家ができていく様子や、大工の叔父が手道具で木を細工して、ぴったり組み立てていく仕事をわくわくしながら見ていました。その影響から、高校進学の際には将来大工になりたいと思うようになり、迷わず建築の道に進みました。

### 家をデザインする大工さん

家を建てるだけでなく、お客さんと相談しながら家のプランも考えるのが私の仕事です。自分の

経験を活かし、お客さんの希望が詰まった家が建ち、喜んでいる姿を見ると、すごくやりがいを感じます。

### いつまでも残る仕事

(前の会社で) 寺の鐘楼を建てた時、「自分が死んでも、この鐘楼はずっとこの世に残るかもしれない」と、責任感と誇らしい気持ちで一杯になりました。家も一生残るものをつくりたいです。お客さんが自分の子供や孫の代まで住み続けたい!と思うような家づくりを目指しています。

## キャリアパスとは？

キャリアパスとは、目標とする仕事に就くために必要となる知識や経験(キャリア)を身につける道筋(パス)です。

